



Acacia is now  
part of Cisco. 

## Microchip、データセンター ルーティング/スイッチングおよびメトロ OTN プラットフォーム 向けプラグابل コヒーレント光回線市場の 400G への移行推進に向けた Acacia 社との コラボレーションを発表

400ZR、OpenZR+、Open ROADM アプリケーション向けの  
暗号化された 100/400GbE、FlexE、Flexible OTN インターフェイスを実現するソリューション

**2021 年 10 月 7 日[NASDAQ: MCHP]** –データセンターと 5G ネットワークの拡大が要求する帯域幅により、より高速なコヒーレント DWDM (Dense Wavelength Division Multiplexing) プラグابل光回線が求められています。これらのハイパー コネクテッド アーキテクチャに対応するため、DCI (Data Center Interconnect) およびメトロ(都市圏)OTN (Optical Transport Network) プラットフォームのプラグابل コヒーレント光回線モジュールは 100/200G から 400G へと移行しつつあります。Microchip Technology Inc. (日本法人: 東京都港区浜松町、代表: 吉田洋介 以下 Microchip 社) と Acacia 社(現在は Cisco 社[NASDAQ: CSCO]傘下)は本日、Microchip 社の DIGI-G5 OTN プロセッサと META-DX1 テラビット セキュア Ethernet PHY、そして Acacia 社の 400G プラグابل コヒーレント光通信技術で構成される相互運用可能なソリューションを発表しました。今回のコラボレーションの目的は OpenZR+ と Open ROADM MSA (Multi-Source Agreement) アプリケーションだけでなく 400ZR 仕様にも対応した 400G CFP2-DCO、QSFP-DD、OSFP モジュールをサポートするエコシステムの確立です。

Microchip 社と Acacia 社のコラボレーションにより、OTN および Ethernet システムで以下のような 400G コヒーレント プラグابل機器が使えます。

- コンバージド パケット/OTN 光回線プラットフォームでは、Microchip 社の DIGI-G5 と Acacia 社の 400G CFP2-DCO モジュールを使うと、テラビット級 OTN スwitching ラインカード、マックスポンダ、スイッチポンダを実現できます。Open ROADM MSA インターフェイス モードと現在策定中の 200G/400G ITU-T 規格を含む OTN トラフィックを効率的にサポートするため、DIGI-G5 は Flexible OTN (FlexO) または NxOTU4 インターフェイスを使って Acacia 社の 400G CFP2-DCO モジュールと相互運用が可能です。
- コンパクトなモジュール式光回線システムでは、Microchip 社の META-DX1 と Acacia 社の 400ZR および OpenZR+ モジュールを使うと、QSFP28、QSFP-DD、OSFP モジュールを含む複数タイプのクライアント光回線をサポートする 400G フレキシブル ラインレート マックスポンダ/トランスポンダを実現できます。これにより、サービス プロバイダはハードウェアを変更する事なく 100GbE から 400GbE に移行できます。

- データセンター ルーティングおよびスイッチング プラットフォームでは、Microchip 社の META-DX1 と Acacia 社の 400ZR および OpenZR+モジュールを使うと、ポートごとに MACsec 暗号化コヒーレント ラインカードを備えた高密度 400GbE または FlexE を実現できます。これは DCI の導入における IPoDWDM (IP routers/switches over DWDM)インフラストラクチャの活用に役立ちます。

「DIGI-G5 と META-DX1 を使うと、光伝送、IP ルーティング、Ethernet スwitching分野でクラウドとキャリアの 5G 対応光ネットワーク構築のために厳密なパケット タイミングと統合型セキュリティを実現する、新次元のマルチテラビット OTN スwitchingと高密度 100/400GbE および FlexE ラインカードを実装できます」と Microchip 社通信部門副社長の Babak Samimi は述べています。「Microchip 社と Acacia 社は相互運用性に取り組む事により、プラグブル 400G コヒーレント光通信技術を備えたラインカードの大規模導入に向けたエコシステムを提供しています。」

「Microchip 社の DIGI-G5 および META-DX1 と相互運用性が確認済みの Acacia 社の 400G コヒーレントモジュールはネットワークの容量増加と効率改善に向けた信頼性の高いソリューションです」と Acacia 社の DSP 製品ライン マネジメント部門取締役の Markus Weber 氏は述べています。「コンパクトで電力効率の高い 400G OpenZR+ CFP2-DCO モジュールは、ネットワーク事業者によるデータセンター間および都市圏網内の高帯域幅 DWDM 接続の導入と拡張を支援します。」

## 詳細情報

Microchip 社製品の詳細は Microchip 社または正規代理店にお問い合わせ頂くか [DIGI-G5](#) と [META-DX1](#) の製品ページをご覧ください。

Acacia 社の 400G コヒーレント プラグブル光回線ソリューションの詳細は [acacia-inc.com/products/](https://www.acacia-inc.com/products/)でご覧ください。

各種規格に関する詳細:

- OpenZR+ MSA: [openzrplus.org](https://openzrplus.org)
- Open ROADM MSA: [openroadm.org](https://openroadm.org)
- 400ZR: [www.oiforum.com/technical-work/hot-topics/400zr-2/](https://www.oiforum.com/technical-work/hot-topics/400zr-2/)

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください(掲載に許可は不要です)。

- 報道用画像: [www.flickr.com/photos/microchiptechnology/51418894532/sizes//](https://www.flickr.com/photos/microchiptechnology/51418894532/sizes//)
- アプリケーション図: [www.flickr.com/photos/microchiptechnology/51420622505/sizes//](https://www.flickr.com/photos/microchiptechnology/51420622505/sizes//)

## Microchip Technology 社について

Microchip Technology 社(以下、Microchip 社)はスマート、コネクテッド、セキュアな組み込み制御ソリューションのトッププロバイダです。使いやすい開発ツールと包括的な製品ポートフォリオにより、リスクを低減する最適な設計を作成し、総システムコストの削減、迅速な商品化を実現できます。Microchip 社は産業、車載、民生、航空宇宙と防衛、通信、コンピューティングの市場で 120,000 社を超えるお客様にソリューションを提

供しています。Microchip 社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高い品質を提供しています。詳細は Microchip 社ウェブサイト([www.microchip.com](http://www.microchip.com))をご覧ください。

###

Note: Microchip 社の名称とロゴ、Microchip ロゴは米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。Cisco 社の名称とロゴ、Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco 社の登録商標です。その他の商標は各社に帰属します。

詳細については、以下にお問い合わせください。  
**Daphne Yuen (Microchip 社): (852) 2943 5115**  
(メール: [daphne.yuen@microchip.com](mailto:daphne.yuen@microchip.com))

**大川、仙場 (共同 PR): (03) 3571 5236**  
(メール: [taito.okawa@kyodo-pr.co.jp](mailto:taito.okawa@kyodo-pr.co.jp))

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 大川もしくは仙場まで電話(03) 3571 5236 またはメール [taito.okawa@kyodo-pr.co.jp](mailto:taito.okawa@kyodo-pr.co.jp) でお問い合わせください。